

当日のプログラム

2010年2月24日作成

- 8:20～ 受付開始（良順会館）
- 9:00～9:10 開会式（良順会館：ボードインホール）
・大会長：溝田 勉（長崎大学熱帯医学研究所 国際健康開発政策学分野・教授）
- 休憩・準備
- 9:15～11:10 一般発表（良順会館：専齋ホール1・2）
- 休憩・準備
- 11:20～12:00 大会長講演（良順会館：ボードインホール）
「過疎地医療と国際保健医療の接点～若き専門家の国際協力における活躍を目指して～」
・講師：溝田 勉（長崎大学熱帯医学研究所 国際健康開発政策学分野・教授）
- 12:00～13:20 ランチタイム
- 12:10～13:10 セミナー（ポンペ会館：第一会議室・セミナー室）
「将来キャリアの発展のために～先輩たちから何を学ぶか～」
・パネリスト： 島尾忠男（(財)エイズ予防財団・会長、結核予防会・顧問）
伊藤 亮（旭川医科大学医学部寄生虫学講座・教授）
松山章子（長崎大学国際健康開発研究科、国際連携研究戦略本部・教授）
馬場征一（厚生労働省 医政局指導課 医師確保等地域医療対策室・医療確保対策専門官）
・座長：溝田 勉
- 13:20～14:20 基調講演（良順会館：ボードインホール）
「離島・へき地医療の現状と課題 ～県と大学の新たな取り組み～」
・講師：前田隆浩（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 離島・へき地医療学講座・教授）
- 休憩・準備
- 14:30～15:50 シンポジウム（良順会館：ボードインホール）
「開発途上国の保健医療課題と日本の離島医療の課題の接点
～地域医療へのエンパワーメント構築に向けて～」
・パネリスト： 嶽崎俊郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学・教授）
大石和代（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 母子看護学講座・教授）
船戸真史（長崎大学医学部、日本国際保健医療学会学生会（jaih-s））
・コメンテーター：
大西真由美（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 母子看護学講座・教授）
・コーディネーター：
渡辺 学（長崎大学国際健康開発研究科、国際連携研究戦略本部・教授）

休憩・準備

16 : 00~17 : 20 ワークショップ（良順会館：専齋ホール1・2）

①「開発途上国の健康開発における栄養学的アプローチ」

・パネリスト：大谷敬子（国境なき医師団・看護師）

水元 芳（大阪大学大学院人間科学科）

山本秀樹（岡山大学大学院環境学研究科 国際保健学分野・准教授）

・座長：神谷保彦（長崎大学国際健康開発研究科、国際連携研究戦略本部・教授）

②「感染症サーベイランスに資する地理空間情報データの活用」

・パネリスト：谷村 晋（兵庫医科大学公衆衛生学講座・講師）

吉岡浩太（長崎大学大学院 国際健康開発研究科）

東城文柄（総合地球環境学研究所・研究員）

・座長：後藤健介（長崎大学熱帯医学研究所 国際健康開発政策学分野・助教）

17 : 30~18 : 40 学生会会によるシンポジウム（良順会館：ボードインホール）

「海を越えて～災害時命を守る絆とは～」

・講師：矢野和美（聖マリア病院 救急部）

18 : 45～ 懇親会（学食）